

○その他の省エネ取組内容〔平成27年度冬期(12～3月)〕

事業所名等	取組事例・感想
生活協同組合ララコープ	電気使用量と車両燃料使用量を始め環境マネジメント全般を月次で管理する中で、進捗状況(数値の動向と活動内容)について月次で会議を開催し確認しています。また、月1回発行の部内報へ進捗数値の状況を掲載し、情報提供しています。年度初めに配布しているハンドテキストを通して省エネ取組を推進しています。
長崎県産業廃棄物協会	会員(148社)に対してFAX及び各会議において周知を行った。
長崎県トラック協会	室内温度設定は、来客対応等のため限界がある。 執務室及び廊下は、間引きのうえおおむねLED照明に交換済み。
九州電力(株)長崎支社	○街頭節電PR(長崎県との協同実施) ・実施日:平成27年12月1日(火) ・場 所:鉄橋、浜町アーケード ・配布物:「節電のお願いチラシ」、「粗品(ポケットティッシュ)」 ・配布数:1,000セット
長崎県クリーン事業協同組合	組合員(11事業者 約100名)に対して呼びかけを実施。
長崎県PTA連合会	ほぼ習慣化されているものも多いが、忘れていた取組もあるので、日常的にもっていき、更に別の項目にも積極的に取り組んでいきたい。
NPO法人環境カウンセリング協会長崎	地球温暖化対策に関する研修会を開催 「IPCC AR5,COP21および地球温暖化対策の普及、啓発について」 参加者数38名
長崎県地域婦人団連絡協議会	各地区全員大変よく心がけて実施した。
公募委員	「九州エコライフポイント」電気使用量削減活動(12～2月)に参加し、10%未満の削減を達成して、700ポイントを獲得しました。
公募委員	高校生約60名に対して、暖房の際の連続使用と換気の兼ね合いについて話をを行った。
公募委員	灯油ストーブ使用の部屋で、目の前に熱源があると、つい扇風機をしようしたまま、ということがあった。 【啓発活動】:5人の方に「うちエコ診断」を実施し、各家庭の省エネに関し、共に対策を考えた。
公募委員	省エネの取組は自分ひとりでするのは簡単ですが、周りの人たちに継続的に取り組んでもらうためには、繰り返し啓発していく必要があると感じました。
公募委員	・1月末の特別に寒かったときは、エアコンを20℃くらいにしたが、他は18～19℃で過ごせた。 ・渡良西触公民館の12月総会や公民館だより等で、節電の呼びかけをした(37世帯) ・渡良地区公民館長会や地区公民館だより等で、節電の呼びかけ(夏・冬ともに)をした(19公民館) ・壱岐市独自の節電コンテストへの応募を呼びかけた。(19公民館)
公募委員	・76歳につき、免許証を返上し、公共交通機関を利用しています。いつも本会議で提案しているライフスタイル→ノーマイカーライフを真剣にご検討ください。 ・地域の環境美化活動団体(ボランティアの「小浜温泉57」の会員約40人に例会(毎月12日)で省エネ取組状況と今後の参加を再要請した。